協定留学近況報告書					
記 入 日	2015年 5月 15日				
留 学 先 大 学	マッコーリー大学				
留学先での所属学部等	□特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)※学部等名(日本語): ,(現地言語での名称):☑特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。□その他:				
留 学 期 間	2015年2月-2015年12月				
明治大学での所属	<u>商</u> 学部 <u>商</u> 学科 <u>グローバルビジネス</u> 専攻 /研究科専攻				
学年(出発時本学での学年)	学部2年生/研究科□博士前期課程□博士後期課程 年生				





I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと,準備不足だったこと,ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学斡旋会社のウェブサイトや書店に行き、ビザの取り方やオーストラリアの大学について調べました。分からないことはオーストラリア大使館に問い合わせたり、留学先の大学にメールを送っていました。

準備不足だったことは、こちらで履修する科目の授業内容だけでなく、心構えをしておくという点で、シラバスで課題の量も把握するべきでした。

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類: 学生ビザ 申請先: オーストラリア大使館(オンライン申請)

(575 Non-award foundation studies/ others)

ビザ取得所要日数:1ヶ月弱 (申請してから何日/週間要したか)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか?また、どのように手配しましたか?

- *オンライン申請の場合(郵送申請の場合は異なります)
- 1)パスポート 2)入学許可書番号 3)OSHC(海外留学生健康保険)への加入
- 4)健康診断の結果(大使館指定病院から直接移民局に結果を郵送して下さる)

具体的な申し込み手順を教えて下さい。

基本的にすべてオンラインで手続きができます。手順に従って、個人情報や健康状態などの情報を入力し、支払いまで済ませることができます。支払いを済ませた後、TRN 番号(受理されたことを示す重要な番号)を取得します。そして健康診断手続きへ進む流れです。

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

面接はありません。

ビザ取得に関して困った点・注意点

(注意点)

- ① まずパスポートの有効期限を確認しましょう。
- ② オンライン申請をする場合は支払いの為のクレジットカードが必要です。そしてプリンターがある環境で手続きをすることをお勧めします。
- ③ 健康診断は大使館指定病院によってクリスマス休暇やお正月休みがあるので、ビザの申請手続きが終わったらすぐに 予約を取ることを強くおすすめします。

Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備,携帯電話購入,荷物運送など)

- ① クレジットカードは万が一の時のために複数枚あると安心です。
- ② 銀行口座を開設するかなども考えておくと、現地に到着してからの生活がスムーズにいくでしょう。
- ③ 携帯も出国前にシムロックを解除しておくか、現地で新たに携帯を購入するかなどを考えておくと安心です。

Ⅲ. 現地到着後のながれ							
1.到着時の様子							
利用航空会社	カンタス航空						
航空券手配方法	カンタス航空のサイトから購入						
	 ※利用した旅行社・旅行サイト,格安航空券情報等があれば記入して下さい。						
大学最寄空港名	シドニー国際空港		現地到着時刻	07:30AM			
キャンパスへの移動手段	◯大学手配の	□知人の	□公共交通機関	□ タクシー	□ その他		
	出迎え	出迎え	(□バス□電車)				
移動の所要時間	30分						
空港からキャンパスへの移動の際の注意点,タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方,料金等							
電車を利用する場合、乗換えがあるのであまりお勧めしません。航空券を手配したらすぐに大学のピックアップサービスを申							
請しましょう。							
大学到着日	2月 16 日 11 時頃						
2.住居について							
到着後すぐに住居	図はい	いいえを選ん	,だ方: 月 日か	ら入居可能だっ	た。		
入居できましたか?	□ いいえ						
住居のタイプ	□ アパート						
部屋の種類	□ □ □ □ □ □ − □ − □ − □ − □ − □ − □ − □						
ルームメイト	□ 日本人学生 □ 他国からの留学生 □ その他()						
住居を探した方法	□						
住居の申込み手順	Macquarie University のウェブサイトで料金・場所・設備などを確認できます。 申請から支払いまで						
	全て大学のウェ	ブページからでき	きます。				
住居は渡航前に、また渡							
特にトラブルはありません			・望者が多いので、早めに	手配することをおす	ナすめします。		
3.留学先でのオリエンテーションについて							
オリエンテーションの有無	図あった □ なかった □						
日程	2/18 Compulsory Orientation ·2/20 Academic Orientation						
4 to 3/5-11/0	他にも Global Leadership Program など、いくつかのガイダンスがありました。						
参加必須ですか?	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○						
参加費用は?	○無料						
内容と様子は?	学校の設備や連絡先、履修登録の手順などについて						
留学生用特別がイダンス	図あった	<u>」なかった</u>					
授業開始日	2月23日から						
Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて							
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?							
特にありません。							
2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?							
到着した日にキャンパスにて OSHC のカード(保険証)を申請しました。 履修登録後 Student Connect にて学生証を発行しま							

した。大学のホームページから学生用のICカード(opal card)を申請しました。

3. 現地で銀行口座を開設しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

もともと開設する予定はなかったのですが、携帯を購入する際にオーストラリアでの住所を証明するものが必要だったため、 開設しました。

パスポートが必要です。口座開設自体は無料ですが、最初に\$50入金する必要があります。日数に関しては手続きを終えた後すぐに開設されるので、全く問題ありません。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

現地の Vodafone でプリペイドの携帯を購入しました。オーストラリアの住所を証明する書類が必要です。料金は月 \$50(4GR)です。

\$50(\frac{1}{4}\text{C}\text{\$f\$}\text{\$\text{\$o}\$}
V. 履修科目と授業について
1.履修登録はいつどのような形で行いましたか?
□出発前に(月 日頃)
□オンラインで登録 □志願書類に記入して登録 □できなかった □その他()
☑到着後に(2月18日頃)
☑オンラインで登録 □国際オフィス等の仲介 □できなかった □その他()
登録時に留学生として優先されることは
優先が「あった」方はどのように優先されましたか?
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか?
交換留学生の履修登録は、現地学生や正規入学の留学生よりも後にオンライン上で登録することになります、そのため、い
くつかの Lecture や Tutorial は人数の都合上履修できないコマがあります。
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか?また希望通りの授業が取れましたか?

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。 月 火 水 木 金 土 日 7:00 8:00 9:00 予習・復習の日 授業 外出する日 外出する日 10:00 授業 11:00 授業 授業 12:00 授業 授業 13:00 授業 14:00 授業 授業 15:00 授業 授業 授業 16:00 授業 授業 17:00 授業 18:00 授業 授業後は 19:00 友達と外出 20:00 21:00 22:00 23:00 24:00

Ⅲ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

- Macquaire University の生徒の約半数は留学生で構成され、大学内にいても様々な国籍・人種・言葉を目にしたり、耳にします。日本の大学ではなかなか味わえない環境です。そしてこちらに来て、英語力は最低限持っていなければいけないものと実感しております。何故なら、留学生が多くいるとは言え、彼らの中で英語を話すことに不自由を感じていたり、話すことを躊躇している人はいません。皆生活する上での最低限のツールとして高い英語力を持っています。
- Macquarie University は City から電車で約 40 分程の郊外に位置します。シドニーにある大学の中で唯一、最寄り駅(Macquarie University Station)を持つ大学だそうです。
- Macquarie University には様々なクラブアクティビティやイベントがあります。勉強の合間に参加することで良い気分転換になるでしょう。大学内には本屋さん・売店・ジム・カフェテリア・バー・病院など多くの施設があるので、生活に不自由を感じることはないでしょう。日本人スタッフもいらっしゃるそうです。
- 授業は講義(2 時間)・少人数授業(1 時間)で構成されています。それぞれから課題が出たり、予習・復習をしなければならないのでとても大変です。効率良くこなすことが大切です。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

恐らく日本でいくら英語を勉強しても、留学してみると誰もが自分の英語力に愕然とするでしょう。だから勉強しないで良いという訳ではありません。そのショックを少しでも小さくするために、できる限り勉強するべきです。明治大学に設置されている数ある英語の授業の中でも、英語を話す機会が多く設けられている実践的な授業を履修するべきだと思います。何故なら英語を話すことに不安を感じたまま出国してしまうと、こちらでの生活をスムーズにスタートすることが難しくなるためです。例えば学部間共通の英会話や春・夏の長期休暇を使って行われる MLP への参加などがおすすめです。商学部の方は私に連絡してくだされば、個別にお答えいたします。また、オンライン英会話も低価格でお勧めです。低価格な授業はネイティブスピーカーの方ではないことが多いと思いますが、様々な英語に触れておくことも留学へ行く準備として大切だと思います。